

総合的な学習の時間

総合的な学習の時間の課題

- 1 単元の指導計画に体験活動を位置付けているが、体験することが目的となっていて、「探究的な学習」になっていない授業が見られます。
- 2 図書館やインターネット等で調べた内容を模造紙等へ書き写すだけの活動にとどまっており、言語により整理したり、分析したりする活動になっていない授業が見られます。
- 3 活動の感想を述べ合うだけの学習にとどまっており、次の課題設定につながる学習になっていない授業が見られます。

授業改善のために「これだけは」取り組みましょう

探究的な学習となるよう、単元の指導計画に4つの学習過程を位置付け、単元を構成しましょう。

- ・探究的な学習とするために、体験活動などを通じた「課題の設定」、調査見学などによる「情報の収集」、比較、分類したり関連付けたりする「整理・分析」、発見したことや自分の考えなどをポスターや新聞にする「まとめ・表現」の4つの学習過程を位置付ける。
- ・一連の学習活動を通して新たな課題を見付け、さらなる問題の解決を始めるなど、探究的な学習を何度も繰り返すことができるようにする。

「整理・分析」の学習過程では、自分の考えを述べる際に他教科等で学習したまとめ方を活用するなどして、思考する学習活動の充実を図りましょう。

- ・集計結果などの数値化された情報は、折れ線グラフや棒グラフ、円グラフなどを用いて「整理・分析」する。
- ・インタビューなどの言語化された情報は、カードや年表、地図などを用いて「整理・分析」する。
- ◆「整理・分析」については、「今、求められる力を高める総合的な学習の時間の展開」（平成22年11月文部科学省）31ページ～を参照 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/sougou/1300434.htm

「まとめ・表現」の学習過程では、発表するだけで活動が終わることがないように、振り返りや自己評価等の充実を図りましょう。

- ・自分の生活や行動、学んだことの意味や価値について振り返ることができるよう「振り返りカード」を作成する。
- ・【自分の言葉で】では、興味をもった課題への理解が、探究的な学習をとおして深まったことを実感できるようにする。
- ・【先生から一言】では、学び方やものの考え方が身に付いたことを認めるとともに、新たな探究的な学習への意欲を高めるようにする。

ふり回りカード 小学校第4学年 ◎…よくできた ○…できた △…もう少し努力が必要

課題	〇〇町のみ方を調べ、地いきの人に伝えよう
1	か題をはっきりさせて学習に取り組むことができた ◎
2	調べたいことをはっきりさせて調べることができた ○
3	集めた情報を整理して〇〇町の農業について発見することができた ◎
4	だれに何を伝えたいのかを考え、まとめることができた ○
5	学んだことから、これからの自分の生活や行動を考えることができた ○
6	新しく調べてみたいことを見つけたことができた ◎
ふり ま り	【自分の言葉で～自分の変化、次の学習に向けて～】 〇〇町のいな作にきょう味をもっていたのでか題にしました。調べていく中で、この町でいくつかのひんしゅのお米を作っていることを知りました。今度は、ひんしゅがいりょうについて知りたいと思っています。
	【先生から一言】 見ただけでは同じイネに見えても、ことなつたひんしゅをさいばいしていることを発見したんですね。お米の種類で、味にちがいはあるのでしょうか？ なぜ、ひんしゅがいりょうをするのでしょうか？ 知りたいことがふえてきますね。

【コラム】「ふるさと教育」の充実を目指して

「ふるさとへの愛着や誇りを育み、地域社会の一員としてまちづくりにかかわり、ふるさとに生きる自覚を涵養する取組を推進する。」（北海道教育推進計画 基本方向2 施策項目4）
「北方領土に関する学習」、「アイヌの人たちの歴史・文化等に関する学習」、「北海道の文化遺産等の教育資源を活用する学習」の学習の充実を図りましょう。

◆道教委Webページアドレス<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gky/kitanodaiti1.htm>